第22回 御幸公園梅香事業推進会議

次 第

日時 令和2年11月25日(水) 14時00分から 会場 幸区役所4階第3会議室

1 開会

2 議題

(1)	うめかおる寄附・募金について	資料1
(2)	うめかおる写真展及び川柳コンクールについて	資料2
(3)	御幸公園観梅会の企画内容について	資料3
(4)	御幸公園施設整備について	資料4
(5)	植樹体験 接ぎ木に挑戦	資料5
(6)	歴史・文化の伝承に関する取組について	資料6

3 閉会

参考資料:第21回梅香事業推進会議摘録

うめかおる寄附・募金の受付状況等について(報告)

1 令和2年度(R2.11.19現在)

種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
寄附	個人	9 件	450,005 円	7 件
刊 117	企業等	0 件	0 円	0 件
募金	-	_	3,147 円	_
計	-	9 件	453,152 円	7 件

2 累計額(参考)

年度	種別	寄附者	件数	プレート申込	
	寄附	個人	23 件	1,108,000 円	13 件
H29	可的	企業等	9 件	850,000 円	9 件
1129	募金	_	_	7,828 円	_
	小計	-	32 件	1,965,828 円	22 件
	寄附	個人	12 件	730,000 円	7 件
H30	可的	企業等	5 件	300,000 円	5 件
1130	募金	_	_	20,536 円	_
	小計	_	17 件	1,050,536 円	12 件
	寄附	個人	12 件	423,001 円	5 件
R01	可们	企業等	3 件	168,000 円	3 件
K01	募金	_	_	30,564 円	_
	小計	_	15 件	621,565 円	8 件
	寄附	個人	9 件	450,005 円	7 件
R02	司的	企業等	0 件	0 円	0 件
KUZ	募金		_	3,147 円	_
	小計	-	9件	453,152 円	7 件
	計	-	73 件	4,091,081 円	49 件

3 「うめかおる募金」の取扱いについて

現在、「うめかおる募金」は市が直接募金を行っているが、今後、所要の 手続きを行い、御幸公園梅香事業推進会議が募金を行い、それを市に寄附す る形に変更する。

うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

幸区役所地域振興課

1 事業計画

(1) 令和3年度うめかおる写真展

【実施計画1-(2)関係】

ア 作品募集期間

令和3年1月18日(月)~2月26日(金)

イ 写真展開催期間

幸区役所 令和 年4 月 日 日 吉出張所 令和 3 年 5 月 7 日 (金) 5 月 1 8 日 (火) (予定)

ウ 区長賞等の授与

令和3年3月下旬(予定)

(幸区長賞、幸観光協会会長賞、幸区文化協会会長賞など)

- エ 上記受賞作品の活用
 - 「2021年さいわいガイドマップ」表紙に掲載等

(2) 川柳コンクール

【実施計画6-(1)、(2)関係】

目的: 御幸公園の梅林を後世に伝えていくためには、様々な機会をとおして次世代を担う子どもたちの記憶に残る取組が必要であることから、学校教育と連携して、子どもたちに地域と梅のことを知ってもらう機会として川柳コンクールを実施する。

概要:令和元年度の試行実施の結果を踏まえつつ、区制50周年を迎える令和4年度以降の本格実施に向けて、川崎市立西御幸小学校及び古川小学校の全学年を対象に実施する。

- ア 対 象 西御幸小学校及び古川小学校の1~6年生
- イ 募集期間 令和2年12月1日(火)~令和3年1月12日(火)
- ウ テーマ 幸区と梅
- 工 応募点数 1人1句
- オ 発 表 観梅会及び幸区役所展示コーナーにて展示
- カ 記 念 品 応募者全員に記念品を贈呈

2 今年度のスケジュール予定

R2R34月 5月 11月 2月 3月 4月 6~10月 12月 1月 5月 R2年度 募集要項の決定等 募集•選考 R3年度 表 写 写真展 写真展 彰 真 展 受賞作品の活用(2020ガイドマップ表紙掲載・ポスター) 受賞作品の活用 観梅会等にて 内容の検討 募集(試行実施) 発 Ш 表 柳

幸区役所道路公園センター、企画課

令和2年度 御幸公園観梅会の企画内容について (案)

1 日時

- · 令和3年2月23日 (火・祝日):10時~13時 (予定)
 - ※雨天中止とし、小雨時は規模縮小(植樹式、接木、梅鑑賞会のみ)で実施の予定。(少雨でも音楽演奏や獅子舞の実施が困難なため)
 - ※イベント開催可否の周知については、テレフォンサービスを利用予定。

2 場所

・御幸公園(会場レイアウト図(案):資料3-別紙1)

3 催し物内容(案)

		10	:00			11:	00			12:	00		13:	00
1	植樹式(記念プレート案内付き) 寄附者(15名程度想定)による植樹式 チラシデザイン制作者への感謝状贈呈式		1	直樹式										
2	接木 三渓園からの穂木を御幸公園の梅に接ぐ				技才	養に								
3	梅観賞会 日本梅の会大坪会長の解説による梅の観賞会						1 回目							
4)	音楽演奏等 川崎総合科学高校吹奏楽部による吹奏楽											吹奏 渠	Z III	
	音楽演奏等 オープニング演 第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏による和太鼓	奏▶								和 フ 豊	口大支			
5	小向獅子舞 小向獅子舞保存委員会による小向獅子舞						獅子舞	i						
6	学習発表会 (成果物展示) 区内小学校○年生による学習成果発表会						成	果物	加展	示		000000000000000000000000000000000000000		
7	クイズラリー 梅に関するクイズパネルを設置し、梅林内を巡ってもら い、解答提出時に解説・景品を配布						クィ	゚ズ	ラリ	_				
8	飲食販売 梅のお菓子、軽食(キッチンカー)などの販売						<u>ĝ</u>	食	販売					

※各催し物について、各団体等と協議・調整中のため、今後内容等が変更となる場合あり。 ※新型コロナウイルス感染症対策の取組

- ・植樹式、接木、梅鑑賞会等の参加者の名前、連絡先等の把握
- ・受付時の検温実施、手指消毒 (アルコール消毒の設置)
- ・ステージ観覧席の人数制限、距離の確保 など

4 周知・広報チラシデザインの作品選考について

- ○川崎総合科学高等学校デザイン科から7作品受領
 - ⇒ 委員による投票にて採用作品を決定する。
- ○作品選考の手順について

【推進会議前】

(1) 事務局より7作品を委員宛て事前に送付

【推進会議当日】

(1) 会議にて、各委員が作品番号①~⑦までのうち、適当と思われる作品1点を選び、投票する。(無記名投票)

※欠席委員については、投票する作品番号を事務局より事前に聴取済み

(2) 過半数を得票した作品があった場合は採用作品と決定し、過半数を得た作品がない場合は、出席委員により、上位2作品の決選投票を行い、得票が多い1作品を採用作品と決定する。

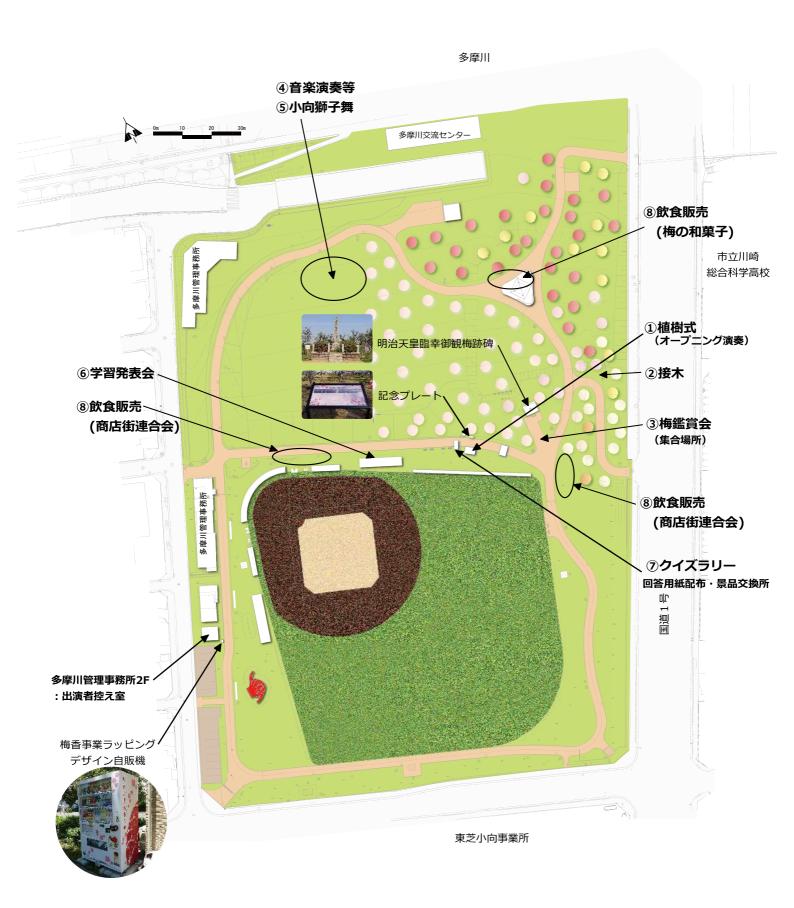
○その他

- ・採用作品制作者には観梅会当日に感謝状・記念品を贈呈予定
- ・採用作品を用いて観梅会のチラシを制作(文字情報等は適宜加筆修正)
- ・令和3年1月下旬~2月上旬頃に近隣小中高校・町内会等にチラシ配布予定

5 今後のスケジュール(案)

- ・引き続き、各活動団体・学校等と観梅会への出演に関する協議・調整
- ・令和2年11月~:各業務委託(広報物作成、会場設営等、ノベルティグッズ作成、記念プレート作成など)に関する協議・調整及び実施
- ・令和3年1月下旬~2月上旬頃:報道発表、近隣小中高校・町内会等にチラシ配布
- ・令和3年2月1日(月):市政だより2月号に掲載
- ・令和3年2月23日(火・祝): 観梅会開催

会場レイアウト図(案)



令和2年度観梅会チラシデザインの作品選考について

- 〇川崎総合科学高等学校デザイン科から7作品受領(別添参照)
 - ⇒ 委員による投票にて採用作品を決定する。
- ○作品選考の手順について

【推進会議前】

(1) 事務局より7作品を委員宛て事前に送付

【推進会議当日】

- (1)会議にて、各委員が作品番号①~⑦までのうち、適当と思われる作品1点を選び、 投票する。(無記名投票)
 - ※会議を欠席される場合は、投票する作品番号について、事務局へ事前にお知らせください。
- (2) 過半数を得票した作品があった場合は採用作品と決定し、過半数を得た作品がない場合は、出席委員により、上位2作品の決選投票を行い、得票が多い1作品を 採用作品と決定する。

○その他

- 採用作品制作者には観梅会当日に感謝状 記念品を贈呈予定
- 採用作品を用いて観梅会のチラシを制作(文字情報等は適宜加筆修正)
- 令和3年1月下旬~2月上旬頃に近隣小中高校・町内会等にチラシ配布予定



健康器具①(とび石)

対象部位:足首・ひざ・足腰効果:足首・ひざ・股関節の

だ目・ひと・放展即 筋力アップ 足腰の筋力アップ



健康器具②(ボートこぎ)

対象部位:手・腕・背

効果:腕の筋力・握力・背筋力

のアップ



複合健康器具

関節の動きやストレッチなどの軽運動が中心。それぞれの運動機能を集約した複合タイプの健康器具で、全身まんべんなくフィットネスを行えます。

健康器具構成

- ①ふみいたストレッチ ②コマ落とし
- ③うであげアーチ ④腕のばし
- ⑤腕伸ばし測定 ⑥ぶらぶらストレッチ



それぞれの 運動機能を集約



令和2年度 御幸公園観梅会 ~ 植樹体験 接ぎ木に挑戦! ~

目的

小向から移植された三渓園の梅が帰郷する3か年プロジェクト

- ①接ぎ木(令和2年度) 接ぎ木に挑戦 試してみよう
- ②生育 (令和3年度) 接ぎ木を成功させて育てよう
- ③移植 (令和4年度) 圃場で育てた苗木を梅林へ

御幸公園への帰郷 ・ 梅林復活

内容

- ・小向梅林と三渓園の歴史&接木について(説明)
- •植樹体験 計30本

①接ぎ木&植樹体験 : 15本

②植樹体験(接ぎ木済):15本

- ※2つの方法で活着を試みます
- 梅香サポーター勧誘、アンケート

参加人数

市民参加者 30名程度

- ・事前募集による抽選方式
- ・主たるターゲット:小学校高学年生と親御さん
- ※1組または1名につき1本実施

告知方法

- ・公園内掲示、 町内会への回覧
- 市HP&市政だより、SNSによる発信
- ・愛護活動団体及び近隣小学校への案内

スケジュール

10月 ・三渓園協議

11月 ・PR動画の製作調整

12月 •業務委託契約

·接木譲与、圃場整備、参加者募集 1月

2月 ・観梅会実施/イベント開催

圃場整備

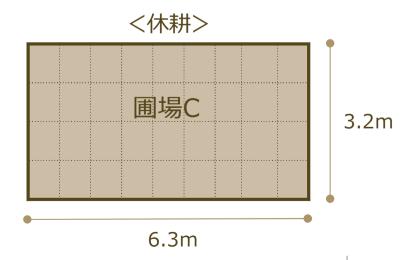
接ぎ木専用の圃場整備により、品種の充実と御幸産梅の発信を目指します

- ・圃場面積は1区画約20m2(3.2m×6.3m)とし、3区画用意する
- ・約70cm間隔で植栽するものとし、各区画36個体を基本とする (イベントでは、1区画27個体(3列)を使用する)
- ・植樹後、雑草防止シート、立入防止柵、表示看板等を設置する
- ・2区は活用することとし、1区は休耕地とする(嫌地現象を起こす可能性があるため)

【令和2年度観梅会 体験イベントでの活用】







体験会場



歴史・文化の伝承に関する取組について(案) ~歴史的に活躍した人物の紹介「成島柳北」~

1 歴史・文化の伝承に関する取組の経緯

本事業の基本目標の一つでもある「歴史・文化の伝承」の取組については、平成28年度から5回計画で「歴史講演会」を毎年実施してきたが、一定の成果を収めたため、令和元年度で終了とする。

「歴史講演会」に代わる新たな取組として、御幸公園の歴史に深く関わる人物として講演会でも取り上げられ、観梅の場所として小向を有名にした「成島柳北」氏を紹介する。地域の歴史を知り、地域への愛着や誇りを深めることをねらいとする。

2 成島柳北の経歴

天保8年(1837)浅草にて誕生。二十歳で将軍侍講(儒学を教育する役目)に就任。慶応4年(1868)、外国奉行、ついで会計副総裁に就任するが、江戸開城の前日、すべての職を辞して隠棲。以後、官途には就かず、「朝野新聞」社長、また「花月新誌」を創刊し文筆家として活躍。明治17年(1884)11月30日没。

*明治17年(1884)3月19日、明治天皇が小向梅林へ行幸

3 成島柳北の石碑移設の経緯

- ・明治18年(1885)、柳北の一周忌に追善会を催し、長命寺に碑を建立。 *飯田家の柳北碑も手法と構図は同じ
- ・明治天皇の行幸に際し、小向梅林を紹介した柳北の功績を永く伝えようと、園内に柳北の石像を設置。
- ・梅林の経営悪化に伴い、明治29年閉園する際、飯田 海山(飯田家11代当主)の「柳北の石像が草村に放 置されてしまうのは惜しい。」と発言を聞いた園主が、 交流の深かった飯田家に贈りたいとして、綱島の飯田 家邸内に石碑が移設された。



飯田家の柳北碑

4 御幸公園への記念碑の設置

(1)記念碑の制作

飯田家の意向を踏まえ、現存する石碑の移設は難しいことから、石碑に代わる記念碑を製作し設置することを検討する。

(2) スケジュール

令和4年度に迎える区制50周年、または市制100周年(令和6年度)などの機会を捉えて、設置に向けての検討を進めていく。

(3) 課題

製作費の捻出及び記念碑の材質や内容の検討

(生涯学習支援課)

令和 2 年度 第 21 回御幸公園梅香事業推進会議 議事録

- 1. 日時 令和2年8月4日(木) 14:00~15:10
- 2. 場所 幸区役所 4 階第 1 会議室
- 3. 出席

□委員

○幸区町内会連合会 中川潔 委員長 ○幸観光協会 加藤邦彦 副委員長 ○幸区町内会連合会 金井弘年 委員 ○幸区町内会連合会 齊木敏雄 委員 ○幸区老人クラブ連合会 佐藤例藏 委員 ○幸区子ども会連合会 神谷厚子 委員 山田益男 委員 ○幸区文化協会 ○西御幸小学校 平井育子 委員 ○御幸中学校 石塚全 委員 ○川崎総合科学高等学校 荒井利之 委員

(順不同)

□顧問

□関係者

副区長 小田桐恵

総務課 小野貴之 課長

企画課 齋藤正 課長、名藏健二 担当係長、髙橋結実子 職員

地域振興課 鈴木康夫 課長、福本静 係長

生涯学習支援課 須藤純子 課長

□事務局

○幸区役所道路公園センター

中村了治 所長

管理課 中村亮太 係長、長瀬元 主任、雪田春奈 職員

整備課 小松正 課長、廣井勝成 担当課長、田中昭子 係長、佐々木奈々 職員、

森優香 職員

4. 欠席 ○株式会社東芝小向事業者 金子真也 委員

○小向仲野町新生会 佐野昇 委員

c	
ο.	配布資料
	□議事次第
	□資料1 令和元年度御幸公園観梅会実施報告について
	別紙1 観梅会広報チラシ
	別紙2 観梅会「小向獅子舞」チラシ
	別紙3 御幸公園梅香マップ
	□資料 2
	□資料3 ウメの剪定講習結果報告
	□資料4 令和2年度観梅会等について
	□資料5 うめかおる写真展及び川柳コンクールについて
	□資料6 うめかおる寄附・募金の受付状況について
	□資料7 ウメの生育状況調査結果報告
	□資料8 時代を接ぐプロジェクト
	□資料9 令和2年度御幸公園施設整備について
	□参考資料1 令和2年度御幸公園梅香事業スケジュール
	□参考資料 2
	□参考資料3 御幸公園梅香事業推進会議設置要綱
	□参考資料4 「御幸公園梅香事業」推進会議名簿
	□参考資料 5 第 19 回御幸公園梅香事業推進会議議事録
7.	議題
	□ 開会
	□ 議題
	(1) 新委員長の選出について
	(2) 令和元年度の事業実施報告について
	(3) 令和2年度の事業計画について
	□ 閉会
8.	決定事項
	□ 新委員長の選出について、中川潔氏に決定。
	□ 令和2年度観梅会については、令和3年2月23日(火:祝日)に開催する。
	□ その他、令和2年度の事業計画については、各課から提案のあったとおり進めることとす
	る。
9.	会議の内容及び主な発言

事務局) ・開会宣言及び資料の確認についてのアナウンス

5. 傍聴者 0人

・川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における、会議公開の対象となっているた

め、傍聴の許可をしているので、御了解をいただきたい。

- ・報道関係者の取材についても許可をしている。
- ・行政の記録や市政だより等への資料のため、会議の様子の写真を撮っている。
- ・会議録を取るため、終了まで録音をしている。
- ・本日の会議の進行については、本年2月に鏑木委員長が御逝去されたため、新たな委員 長を選出するまでは副委員長に会議の進行をお願いしたい。
- ・今年度、本会議の委員が一部改選されているので、改選された方の紹介。
- 副委員長) ・梅雨も明けて夏本番となり、大変暑い日が続いている。熱中症に気をつけながら新しい 生活様式を基本に感染防止、自己防衛をしていただきたい。
 - ・この後、新たな委員長を選出しなければならない。新しい委員長へしっかりバトンを渡 す役割を務めさせていただくので、御協力お願いします。

議題(1)新委員長の選出について

- 事務局) ・鏑木委員長が御逝去されたため、現在、委員長不在の状況となっている。
 - ・参考資料3の要綱第3条第2項では、推進会議には、委員長、副委員長及び顧問を置く ものと定めており、新たに委員長を選出する必要がある。また、設置については、第3 項で委員長及び副委員長は、委員の互選によって定めると示されている。
 - ・以上、本要綱に基づいて新委員長を選出していただきたい。
- 副委員長) それでは要綱に従って、新委員長の選出を行う。まず、委員長に立候補される方はいます か。(手は挙がらず)無ければ、事務局からの提案はあるか。
- 事務局) 本事業は、地域の皆様とともに取り組む観光色の強い事業だと認識している。このことから、幸区町内会連合会会長であり、幸観光協会会長でもある中川様を推薦したいと思っている。
- 副委員長) 他に推薦等無いか。(推薦等無し。)今、事務局から中川様の推薦があったが、異議は無いか。(異議無し。満場一致。)委員長は中川氏に決定。一言ご挨拶をいただき、ここからの議事進行をよろしくお願いします。
- 委員長) 新委員長にお選びいただいた中川です。よろしくお願いします。故鏑木委員長は、本事業 に愛着をもって取り組まれておりました。私も委員長の想いを引き継ぎ、本事業に取り 組んでいきたいと思っているので皆様の御協力をお願いします。

議題(2)令和元年度の事業実施報告について

~御幸公園観梅会実施報告について~

企画課) 資料1を用いて報告。

一御幸公園梅香事業歴史講演会~生涯学習支援課) 資料2を用いて報告。

~ウメの剪定講習結果報告~

整備課) 資料3を用いて報告。

議題(3)令和2年度の事業計画について

~令和2年度観梅会等について~

企画課) 資料4を用いて説明。また、資料には記載はないが、幸高校放送委員会の生徒が作成 した事業PR動画を紹介。この作品は、教育委員会主催の「わが町かわさき映像創作

展」で入賞している。

梅林の次世代への継承という観点から若い世代から発信する梅香PR動画について

は、非常に効果的であると考える。

委員長) 令和2年度の観梅会等について企画課から説明があったが、まず、観梅会の日程を決

定したい。先ほど、企画課より学校関係の予定や他のイベント等の予定を踏まえ、2

月23日祝日に開催することの提案があったが、良いか。

全員) 賛同。

委員長) それでは、令和2年度の観梅会は2月23日祝日に決定とする。

山田委員) 文化協会は野点を2年程実施している。当初は、学生とのコラボをしたいと考えてい

たが、2年連続で実現できていない。今年は、観梅会を実施するにしても、お茶の席でマスクをしていることや、密集しないための対策等心配だという声が上がってい

る。観梅会の内容については、できるだけ早めに事務局と調整をしていけたらと思っ

ている。

企画課) できる限り早めに調整するようにしますので、よろしくお願いします。

委員長) では、この案で進めてください。

~うめかおる写真展及び川柳コンクールについて~

地域振興課) 資料5を用いて説明。

委員長) では、この案で進めてください。

~うめかおる寄付・募金の受付状況について~

総務課) 資料6を用いて報告。

~ウメの育成状況調査 結果報告~

整備課) 資料7を用いて説明。

委員長) 全体の何%ぐらいが生育不良なのか。

整備課) 何%にあたるのかは不明だが、植えてから1、2年の若い木は枯れたりしやすい。

金井委員) 枯れるのは同じ場所のように感じるが、土が悪いのか。

整備課) 土の問題というよりかは、排水が悪く、水が溜まってしまうところは根が枯れてしま

うので、盛土をする等、気を付けなければならない。

金井委員) 病気だと誤解されてしまうと困る。

神谷委員) 最近は、整備が良くなり、手入れが行き届いているように感じる。やはり、新しい木

が根付くためにも地面はとても重要だと思う。

~時代を接ぐプロジェクト~

整備課) 資料8を用いて説明。

委員長) では、この案で進めてください。

~令和2年度御幸公園施設整備について~

整備課) 資料9を用いて説明。

山田委員) 野球場3塁側後方にまだ工事の終わっていない箇所があるが、それはどうなっている

のか。

整備課) 終わっていない箇所については、今年度予算要求を行い、来年度工事を実施する予定

となっている。

委員長) では、この案で進めてください。

以上で議事は終了。

事務局) 本日の議事録は、後日送付する。

本年度の第2回の会議開催日については、11月上旬から中旬頃を目途に調整し、委員の皆様へ連絡する。